

野菜の作業 夏野菜の管理をこまめにするとともに、秋野菜の作付けの準備を始めましょう！

種まき	定植（植付け）	栽培のポイント																											
<ul style="list-style-type: none"> ・ホウレンソウ ・コマツナ ・シュンギク ・ハクサイ ・ダイコン ・カブ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ブロッコリー ・キャベツ ・ワケギ ・レタス ・秋馬鈴薯 	<p>【オオタバコガの産卵数急増!!!】</p> <p>幼虫  成虫 </p> <p>オオタバコガは多くの農作物に被害をあたえますが、トマト、ピーマンなどの果菜類で被害が目立ちます。1頭の雌成虫は、8～9日の間に約2,000個もの卵を産むことが出来、温度が高くなると3～4日程度で卵から幼虫にふ化します。幼虫は新芽や柔らかい葉などを食べていますが、老齢になるに従い果実内部に食入していくので農薬が効きにくくなります。</p> <p>上田市での調査では、7月中旬以降産卵数が急増しており、9月にかけて被害が多くなりそうですので、それぞれの作物に登録のある農薬を系統別にローテーションを組んで防除をしてください。</p> <p>※トマトに登録のある薬剤の例</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>薬剤系統名</th> <th>農薬名</th> <th>使用倍率</th> <th>使用時期・回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>マクロライド剤</td> <td>アフーム乳剤</td> <td>2,000倍</td> <td>収穫前日・5回以内</td> </tr> <tr> <td>スピノサド剤</td> <td>スピノール顆粒水和剤</td> <td>5,000倍</td> <td>収穫前日・2回以内</td> </tr> <tr> <td>IGR剤</td> <td>カゲド乳剤</td> <td>2,000倍</td> <td>収穫前日・4回以内</td> </tr> <tr> <td>呼吸阻害剤</td> <td>テツロアブル</td> <td>2,000倍</td> <td>収穫前日・2回以内</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">BT剤</td> <td>トアロアブルCT</td> <td>500倍</td> <td>収穫前日・4回以内</td> </tr> <tr> <td>ガードジエト水和剤</td> <td>1,000倍</td> <td>収穫前日・4回以内</td> </tr> </tbody> </table>	薬剤系統名	農薬名	使用倍率	使用時期・回数	マクロライド剤	アフーム乳剤	2,000倍	収穫前日・5回以内	スピノサド剤	スピノール顆粒水和剤	5,000倍	収穫前日・2回以内	IGR剤	カゲド乳剤	2,000倍	収穫前日・4回以内	呼吸阻害剤	テツロアブル	2,000倍	収穫前日・2回以内	BT剤	トアロアブルCT	500倍	収穫前日・4回以内	ガードジエト水和剤	1,000倍	収穫前日・4回以内
薬剤系統名	農薬名	使用倍率	使用時期・回数																										
マクロライド剤	アフーム乳剤	2,000倍	収穫前日・5回以内																										
スピノサド剤	スピノール顆粒水和剤	5,000倍	収穫前日・2回以内																										
IGR剤	カゲド乳剤	2,000倍	収穫前日・4回以内																										
呼吸阻害剤	テツロアブル	2,000倍	収穫前日・2回以内																										
BT剤	トアロアブルCT	500倍	収穫前日・4回以内																										
	ガードジエト水和剤	1,000倍	収穫前日・4回以内																										
など	<p>収穫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホウレンソウ ・スイカ ・メロン ・スイートコーン ・ピーマン ・キュウリ ・トマト ・ユウガオ ・カボチャ ・オクラ <p>など多数！</p>																												

秋野菜の準備と種まき

●土づくり

土壌診断に基づいて炭酸苦土石灰、ようりん（ネギなどユリ科の作物は燐酸を多く必要とします。）などの土壌改良資材と堆肥（10㎡当り20～30kg）、化成肥料を施用し、種まきの2週間前までには耕起しておきます。

●種まき

品目	は種期	は種・植付間隔（畝幅×株間）	基肥 施肥量（10㎡当り）
ハクサイ	8月下旬まで	65cm×35cm	MMB40号 1kg
シュンギク（露地）	9月中旬まで	条間15cm×株間15cm	MMB40号 1.5kg
コマツナ（露地）	9月上旬まで	条間25cm、間引き後株間5cm	MMB40号 1.5kg
大根	8月下旬まで	60cm×20cm 4～5粒播き	MMB40号 1kg
たまねぎ	9月上旬まで	苗 条間10cm間引き後株間2cm	苗床 MMB40号 800g
ネギ	9月上旬まで	苗 条間8cm×株間5cm	苗床 MMB40号 1kg

かぼちゃ一口メモ



【女性には人気、男性は苦手な人が多い?!】

原産地はアメリカ大陸。日本に伝えられたのは17世紀で、カンボジアからきたので”かぼちゃ”とか!!このときの品種は、今でいう日本かぼちゃで、江戸末期になると西洋かぼちゃが導入されました。現在日本で栽培されているのは日本かぼちゃ、西洋かぼちゃ、ペポかぼちゃの3種。日本かぼちゃは粘質でねっとりしていて、しょうゆとの相性がよく、日本料理に向くとされていますが、その量のごく僅かで、出回っている多くは西洋かぼちゃ(別名栗かぼちゃ)です。西洋かぼちゃは、甘みが強く粉質でほくほくした味わいです。ペポかぼちゃは、比較的淡白な味で、「金糸瓜」(そうめんかぼちゃ)やズッキーニなど若取りをするタイプのもので、かぼちゃは、代表的な緑黄色野菜で、カロチン、ビタミンB群を多く含み、また、βカロチン、カリウム、食物繊維も豊富に含まれています。

果樹の作業

収穫期です!

【プルーン収穫の注意点】

日本かぼちゃ(京野菜鹿ヶ谷カボチャ)



・収穫時のプルーンの糖度の目安

●シュガー 18%以上 ●スタンレイ 14%以上 ●サンプルーン 18%以上

- ・生食用としてはブルーム(果実表面の白い粉)の有無が商品性を左右しますので丁寧に扱きましょう。
- ・日持ちを良くするため、朝の涼しい時間帯に収穫しましょう。
- ・中晩生種の裂果防止には、収穫予定30日前からの「雨よけ」が効果的です。(雨よけ資材の準備をしましょう)

質問コーナー



農業豆知識

スイートコーンの収穫の目安について教えてください。

スイートコーンの収穫適期は、雄穂の50%開花日より25日頃で、外観的には絹糸が褐色になり、苞皮が膨らみ、苞皮の外から指で押して粒が潰れる頃とされていますが、その年の気候条件などで多少前後しますので、開花日から20日を過ぎた頃から、こまめに確認するようにしてください。

スイートコーンの絹糸は根元部分から出始め、先端部分が一番最後に出てきます。受粉も同様の順序で行われるため、収穫適期の判断は、畑の外や中から各々平均的な雌穂を2~3本サンプリングし、苞皮を剥ぎ取って、根元から先端までの種実の登熟具合を確認します。今年は開花から熟すまでの間に曇天・長雨が続き続いたほ場もあり、先端不稔や授精の不揃いもあると思われますので、必ず確認をしてください。一般的に収穫期間は3~4日といわれています。苞皮の葉脈に沿って枯れ上がりが見え始めたら過熟気味で、種実が大きくなりゴツゴツと粒並びが乱れいびつな感じになり、皮が硬くなり、味もわるくなります。

また、収穫は出来るだけ涼しいうちに行い糖分の低下を防いで、美味しいスイートコーンを届けましょう。



水稲のいもち病防除の徹底を!!!

田植え以降の曇天で水稲の生育は遅れています。また、葉いもちの発生が非常に多くなっていますので、上位葉まで病斑が拡大しているところでは、穂いもちの予防防除に加えて、出穂期、出穂10日後に粉剤、液剤による防除を行ってください!!!

薬剤については、既に散布した薬剤との関係がありますので、普及センター、営農センターに問い合わせてください。

キュウリの簡単ビール漬けのご紹介

キュウリ・・・10本位
 ビール1缶(350cc 発泡酒で充分)
 砂糖・・・250g
 塩・50~60g カラシ粉・・・適量
 材料を全部ビニール袋に入れて良く混ぜ冷蔵庫へ!!!1~2日で食べられます。漬け液は、2回使用可です。

あさつゆ連絡先 電話:FAX 41-1062

技術事項作成協力: 上小農業改良普及センター
 櫻井主任企画員 (Tel 25-7157)